# SOGI研究会

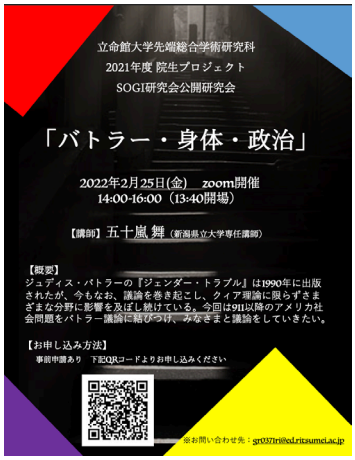
代表者：先端総合学術研究科一貫制博士課程６回生　OUYANG Shanshan　指導教員：立岩真也先生

## 研究会の紹介

SOGI（Sexual Orientation and Gender Identity）とは、性的指向とジェンダー・アイデンティティのことを意味する。本研究会はSOGIの視点で幅広い課題を検討することを目指している。研究会は2019年に立ち上げ、これまでの読書会や勉強会では、ジュディス・バトラーの『ジェンダー・トラブル』やイヴ・セジウィックの『男同士の絆―イギリス文学とホモソーシャルな欲望―』などを読んできた。また、年に1度に外部の先生をお招きし、嗜虐的性向（BDSM）、HIV／AIDS、クィア神学、東アジアのLGBT運動などテーマについて学習し、メンバー各自の研究との接点を探し、議論を深めてきた。

2023年度研究会は6年目になり、今年の目的は、コミュニティ論、社会運動論、身体論において、SOGIにかかわる問題はどのように論じられているのかという課題を中心に、地域研究、クィア理論、メディア分析、フェミニズムなど多様な分野から考察することである。

## 過去の活動



## 今後の予定

### ★読書会

クィア・アクティビティに関する文献・論文の輪読を行うことを活動の基本とする。その場、担当メンバーがレジュメを作って発表する。1月に1回開催。

講読文献の例 ：

＊　Nick McGlynn (2023) ‘Fat boys make you feel thinner!’: fat GBQ men’s comfort and stigma in UK bear spaces, Gender, Place & Culture, 30:6, 876-895

＊　斉藤巧弥,2023,「リベレーションからムーブメントへ：札幌の運動と『ゲイコミュニティ』」　『躍動するゲイ・ムーブメント』明石書店.

＊　菊地夏野、堀江有里、飯野由里子編著『クィア・スタディーズをひらく』（全３巻）晃洋書房.

### ★講演会

読書会で検討したテキストの著者、海外の研究者を招きして、「パレードにおける“お祭り”のポリティクス」についてをテーマにして、公開研究会を行う予定がある。

研究会の参加にご関心のある方：gr0371ri@ed.ritsumei.ac.jp（OUYANG）